

## この樹の経緯 黒松

- ・実生5年目ぐらいの苗（正月飾りの一部？）を1975年頃から育ててきたもの
- ・あまり針金掛けをしないまま大きくなったので、6割程度の高さで切断し、枝を幹にして、全体に修正（今後、各枝を少し小さくする予定）
- ・一応、3方向から見る事が可能

2017年3月 小枝の無かった部分に接ぎ木（青色丸の2箇所、一の枝の懐と二の枝の懐）



2022年3月 太枝の降下（ラフィアでは形が固定される前に劣化することもあるので、木綿の布を切って作った帯を使用）



→



2023年2月 全体の整姿（まだ降下の固定を継続）



2024年9月 降下の固定を外して、現在の化粧鉢（黎鳳、丸縁付中深）に植替え

## この樹の経緯 榊

- ・親の家で地面に植えている榊の実を採取して、種を2015年頃に播いたもの
- ・その後、全く植替えずに、毎年少し剪定するぐらいで育ててきた  
(数年後に同じ鉢にクサボケの種も播いて、2025年9月に初めて開花した)



- ・2025年11月も綺麗に紅葉したので、急遽、展示することに決めて8日に植替え  
(1本ごとに分けると煩雑なので寄植えのままで、また、あまり根を薄くすると枯れそうなので妙に盛り上がった植え方になり、側面の苔は貼り直した)  
(苔の中のマンネングサなどは変化を与えるので残した)



- ・なお、薄くて淡い色の鉢が必要になり、以下の樹（ヤマコウバシ）を植替えて鉢を転用

